

A photograph of an H-IIA rocket being launched at night. The rocket is illuminated by its own engines, creating a bright plume of fire and smoke that rises into the dark sky. The launch pad structure is visible on the left side of the rocket.

H-IIAロケットの打上げに係るこれまでの取組について

平成17年3月29日
文部科学大臣 中山 成彬

1. H-IIAロケット7号機の打上げ成功

(1) 前回(平成15年11月29日)の失敗以降, 約1年3ヶ月ぶりに2月26日(土) 18時25分, H-IIA7号機は, 生活に密着した気象観測や航空管制を担う運輸多目的衛星新1号「ひまわり6号」を搭載し, 種子島宇宙センターから打上げ。
(参考1, 2参照)

(2) リフトオフから約40分後, 計画していた軌道に極めて正確に衛星を投入し, 打上げは成功。

(3) 今回の打上げの重要性にかんがみ, 現地で打上げに立ち会った。宇宙航空研究開発機構(JAXA)や製造企業の関係者が心を一つにして真剣に取り組み, 打上げを成功させた状況を目の当たりにし, 感銘。

